
岐阜県立中津川工業高等学校

学校長 堀 秀樹

学校住所 中津川市千旦林1521-3 電話 0573-68-2115

1 会議名 中津川工業高等学校運営協議会（第2回）（書面開催）

2 開催日時 令和2年10月1日（木）

3 参加者 委員 田口 雅徳 様
楯 明夫 様
松井 進 様
丸山 優 様
山口公美子 様
尾関里恵子 様
古田 健二 様
加藤 早苗 様
沼田 麻衣 様

（敬称略 順不同）

学校側	堀 秀樹	校長
	藤原 竹志	教頭
	中山 栄幸	事務長
	藤浪 元明	教務主任
	水谷健太郎	生徒指導部長
	山田 豪	進路指導部長
	後藤 昭博	工業部長

4 会議の概要（協議事項）（資料にて代替説明）

（1）学校評価アンケートの結果について

（2）令和2年度 地域連携による活力ある高校づくり推進事業の進捗状況

- ・子供フェスタ ・恵那市こどもフェスタ2020
- ・ものづくり教室 ・中津川市子供科学館 土曜教室
- ・坂本地区自治体主催 小学生ものづくり教室
- ・出前授業 依頼のあった小中学校
- ・地域連携 リニア中央新幹線まちづくり推進中津川市民の会
- ・テクノボランティア
- ・令和2年度 地域産業の担い手育成総合戦略事業

（3）学校の現状と生徒の活動の様子について

5 会議の概要（協議事項）

（1）学校評価アンケートの結果について

今年度は、新型コロナウイルス感染防止による休業のため、4月よりオンライン授業を行った。生徒と教員が対面して行う活動は、5月26日の分散登校開始以降となったため、例年よりアンケート実施時期を一カ月遅らせた。実施結果は会議資料として配付した。

意見1：コロナの影響よりマイナスとなった項目もあるが、全体としては向上しており素晴らしいと思う。10%以上向上した項目が多くあるので、向上した要因を分析していく

と今後の活動に活かせると思う。

意見2：コロナの影響が、表れていると感じた。

意見3：授業以外の学習機会が少なくなっているのは残念である。今後は、学習活動以外の行事を増やしてほしい。

意見4：生徒アンケートと保護者アンケートの結果に同じ傾向が見られることは、細かな部分まで情報提供と収集が行われている結果の現れである。また、コロナウイルス感染症対策を素早かつ確に実施されている様子もよくうかがえる。

意見5：授業以外の学習の機会の確保のために、企業によるWebでの出張授業はどうか。「社会人と学生の違い」「社会人基礎力とは」「企業が求める人材とは」「PDCAについて」「グループディスカッションによる仕事の練習」が出来ると思われる。このように企業から提供できる学びもあるので相談してほしい。

意見6：マイナスとなった評価がある一方で、プラスとなった評価の方が多く、学習指導や生徒指導、進路指導、教職員についてはプラスの評価となっている。学校改善に取り組んでいる成果だと思う。

(2) 学校と地域の連携の進捗状況について

「令和2年度 地域連携による活力ある高校づくり推進事業」の進捗状況

- ① 子供フェスタ・・・恵那市こどもフェスタ2020 → 中止
- ② ものづくり教室・・・中津川市子供科学館 土曜教室
7月25日(土)に本校電気工学研究部の生徒が地域の小学生15名に燃料電池で動くバギーカーの製作指導を実施。
- ③ 坂本地区自治体主催 小学生ものづくり教室 → 中止(予定)
- ④ 出前授業
8月27日に坂本中学校3年生に、技術の授業で勉強するトランジスタの理論についての出前授業を実施。本校電気科の生徒が、アシスタントとして実験をサポート。
- ⑤ 地域連携・・・リニア中央新幹線まちづくり推進中津川市民の会
中津川青年会議所と「明るい豊かな社会」に向けて、コロナ対策応援メッセージの動画を作成。
- ⑥ テクノボランティア
建設工学科が、学童保育に寄付する木製のおもちゃを製作中。坂本こども園に設置する、ウサギ小屋と東屋を製作中。

「令和2年度 地域産業の担い手育成総合戦略事業」の進捗状況

- ・ 5月28日に、学校近隣の大同特殊鋼株式会社技術開発研究所様にて、本校電子機械科の生徒が電子制御に関する専門的な実習を継続的に受講するための打ち合わせを実施。
- ・ 9月4日に、東海神栄電子工業(株)様との「親子ものづくり教室」立ち上げに向け、CAD(コンピュータを使って図面を書く技術)の合同研修会を実施。

意見7：幼稚園のウサギ小屋の製作や、高齢者宅の障子の張替えなどの地域ボランティアは、とても良い活動である。今後も継続して取り組んでほしい。

意見8：幼稚園児は本校生徒との交流を楽しみにしていたので、コロナの影響で実施できないのは本当に残念である。今年度は、春の田植えや秋の稲刈りを園児のみで行った。本校生徒のサポートの大きさを痛感している。来年度は是非実施したい。また、製作を依頼しているウサギ小屋や東屋の進捗状況も教えてほしい。

意見9：地域に根ざした教育活動を大切にしていることが、生徒のやる気や意欲を引き出している。坂本まちづくり協議会(教育文化部会)では、駅南地区の有効活用や坂本小中学校を中心としたアクセス図を考えている。本校生徒の発想も必要なので、参画を検討してはどうか。

(3) 生徒の活動の様子

5月26日から9月29日までの、本校の教育活動を冊子にまとめたものを会議資料として配付した。

- 意見10：新聞やテレビでコロナの影響による就職内定取り消し等のニュースを見聞きする度に本校生徒の就職試験が無事終わり、社会に出られることを切に願っている。生徒がコロナ禍においても、しっかりと学び、活動しているのがよくわかった。
- 意見11：コロナウイルス感染症対策のために、計画されていた行事等が実施できない。後期は感染症対策を十分に行いながら、高校でしかできない貴重な体験を少しでもさせてほしい。
- 意見12：コロナの影響がある中で、様々な取組をされていると感じた。
- 意見13：コロナ禍で多くの制限がある中、学校運営が大変な半年だったと思う。出来ることを工夫してやられた事がよくわかった。
- 意見14：コロナの影響により、様々な行事やイベントが中止になったが、部活動等を頑張っている様子がわかった。
- 意見15：今年度は、コロナの影響で中止となった活動や縮小した活動などが多いと思う。生徒はとても残念がっていると思うが、出来ることを力いっぱい頑張ってもらいたい。

6 会議のまとめ

本校の学校運営の基本方針に基づいた教育活動について、進捗状況を報告し、様々なご意見や励ましのお言葉をいただくことができた。新型コロナウイルスの感染状況にもよるが、次回は委員の皆様に来校していただき、生徒の学習の様子をみていただきたいと思いますと考えている。